

**児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)**

公表: 6年 4月 1日

事業所名 ダンススタジオあろは

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	0	スペース確保を保ち利用者様が快適に過ごせるように取り組んでいます	必要平米数は維持できているので問題ない
	2	職員の配置数は適切である	6	1	朝礼でスタッフ分担を取り決めていきます	適切な配置が維持できるよう送迎対応致します。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7	0	事業所前や出入りにスロープを用意しています。	問題なく対応出来ています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7	0	日々清掃や除菌を徹底実施しております。	清掃除菌を徹底したうえでスペース確保の実施
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	0		末端スタッフまで参画出来る様に取り組みます
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0	定期的な保護者面談やアンケートの実施しています。	指摘箇所があった際は全スタッフ周知を行い改善に向けて取り組みます。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	0	事業所内での貼り付けとHP開示	保護者の方々に開示する事をお話いたします。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7	0		必要に応じて取り組みます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0	毎週研修を行っています。	全スタッフ内容共有の実施。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7	0	個人面談を行いその内容を踏まえて作成しております。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	0	個々の特性に応じて作成しています。	様々なツールの見直しが必要か全スタッフに周知しています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7	0		ニーズや要望、ガイドラインに沿った支援を行います。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6	1	支援計画更新の際は全スタッフ内容周知しております。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0	定期的にMTGを行っています。	全スタッフがMTGに参加できるように行います。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	特性や状況等でご利用者様に合った物の作成	ご利用者様の様子を共有して作成致します。
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7	0		ご家族のニーズを踏まえて支援の実施。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	朝礼にて周知	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	0	終礼にて振り返りを実施しております。	次回に振り返りを活かすように致します。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0		日々確認を行っております。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7	0		全スタッフからの共有や意見を取り入れております。
関係機関や保護者との連携	21	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	0		全スタッフからの共有や意見を取り入れております。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	3		必要に応じて取り組みます。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	7		必要に応じて取り組みます。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	7		必要に応じて取り組みます。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7	0	添乗員から確認を行っています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7	0	添乗員から確認を行っています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	0	7		必要に応じて取り組みます。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	7		必要に応じて取り組みます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	0	7		必要に応じて取り組みます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0	送迎時や面談の際に共有しております。	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	0	7		必要に応じて取り組みます。	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	見学時や初利用時に再伝達を行っています。	不明点やご質問があれば迅速に対応出来る体制を整えます。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7	0		ガイドラインに則りご利用者に合った支援を行います。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0	MTGで全スタッフ内容共有の実施	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	7		必要に応じて取り組みます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	ご相談やご要望があった際は保護者様に都度ご報告の実施。	内容共有を行い解決に向けて取り組む
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	0	毎月の予定表の配布やイベント実施のお手紙等定期的に実施しております。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7	0	鍵付き書庫にて保管。	全スタッフ保管場所の認知をしております。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0		全スタッフ行っております。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	7	0		近隣の清掃を事業でイベントとして実施
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7	0	マニュアル作成とそちらの周知を保護者様に行っております。	更新され次第都度保護者様に周知しています。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0		避難訓練の取り組みを記録として残しています
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7	0		対応方法を全スタッフ周知の実施
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7	0		対応方法を全スタッフ周知の実施
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0	毎日記載	内容を日々周知しております。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	定期的な研修の実施。	全スタッフ周知を実施し無事故に努める。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7	0		十分な説明を行い保護者様からご了承を得ています。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。